

5-12 前問 5-11 でお答えになった成果・効果に対する評価について、あてはまるもの1つを選んでください。

1. 当初の想定以上の成果・効果が得られた
2. 当初の想定どおりの成果・効果が得られた
3. 当初想定した成果・効果があまり得られなかった（具体的な理由：)
4. 当初想定した成果・効果が全く得られなかった（具体的な理由：)

5-13 この取り組みを実施するにあたって、どのような課題・問題点に直面しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 高齢者への周知徹底が難しい（安全教室・講習会に参加申し込みしたことを忘れてしまう等）
2. 自宅にこもりがちな高齢者（独居の方など）の参加を促すことが難しい
3. 高齢者の家族の協力が無い（送迎の都合が合わないなど）と参加を促すことが難しい
4. 必要な予算を十分に確保できない
5. 必要な時間が不足
6. 必要な人材が不足（必要な資質・能力の具体的内容：)
7. 取り組み実施に係る知識・ノウハウが不足（必要な知識・ノウハウの具体的内容：)
8. 適切な教材がない
9. 関係者間の調整、協力体制の構築が難しい
10. 住民の理解が得られない、関心が低い
11. 成果が出るまでに時間がかかる
12. 成果の適正な評価が困難
13. 国の規制など制度的な制約が存在（制約の具体的内容：)
14. その他（具体的に：)
15. 特になし

問4（直近3ヶ年度で貴自治体を実施した高齢者の交通安全対策）で「②交通安全グッズ・冊子の作成・配布」を「1. 実施したことがある」と回答した自治体にお伺いします。「2. 実施したことがない」場合は、問7にお進みください。

問6 交通安全グッズ・冊子の作成・配布に係る取り組みの実施状況についてお伺いします。

6-1 「②交通安全グッズ・冊子の作成・配布」に関連する施策・事業の名称を具体的にご記入ください。

6-2 その取り組みの種別について、最もあてはまるもの1つを選んでください。

1. 直轄（単独）事業
2. 他の団体への委託事業
3. 他の団体への補助事業
4. 貴自治体以外の団体・組織が実施する事業
5. その他（国や都道府県からの補助事業を含む）

6-3 その取り組みは何力年にわたって実施されていますか。最もあてはまるもの1つ選んでください。

- 1. 単年度事業
- 2. 2～3年
- 3. 4～5年
- 4. 6年以上

6-4 どのようなグッズ・冊子等を作成しましたか。あてはまるもの全てを選んでください。

- 1. 反射材・ライト
- 2. 交通安全マップ（ヒヤリ・ハットマップ等）
- 3. 教本・冊子
- 4. パンフレット・チラシ
- 5. その他（具体的に)

6-5 そのグッズ・冊子等を作成・配布した目的について、あてはまるもの全てを選んでください。

- 1. 交通安全に対する高齢者の意識啓発（歩行中などに事故被害者となるリスクの軽減）
- 2. 高齢ドライバーに対する指導（事故加害者となるリスクの軽減）
- 3. 高齢の自転車運転者に対する指導（安全な乗り方に関する啓発）
- 4. 高齢者の交通安全への地域住民の協力（高齢者の交通安全に配慮する運転に関する啓発等）
- 5. その他（具体的に :)

6-6 その取り組みの特徴や工夫点について、あてはまるもの全てを選んでください。

- 1. 高齢者参加型（現地調査により交通安全マップを作成、ワークショップ開催等）
- 2. 世代間交流
- 3. デザイン性・実用性の高いグッズ・冊子等を作成
- 4. クイズ形式などの楽しめる内容
- 5. その他（具体的に :)

6-7 そのグッズ・冊子等の作成・配布等にあたって、貴自治体のほかにどのような機関・団体が参画・関与していますか。あてはまるもの全てを選んでください。

- 1. 地域組織（町内会、民生委員、商店会、老人クラブ等）（具体的に :)
- 2. 交通安全協会
- 3. NPO・ボランティア
- 4. 医療・介護関係事業所（病院、介護施設・薬局等）
- 5. 商業施設（ショッピングセンター等）
- 6. 自動車教習所
- 7. 都道府県庁
- 8. 県下もしくは近隣の市区町村
- 9. 警察
- 10. 国の出先機関（地方運輸局、地方整備局等）
- 11. 農業協同組合（JA）
- 12. その他団体（商工会議所・商工会、民間団体等）（具体的に :)
- 13. 特にない

6-8 6-6 でお答えになった取り組みの特徴や工夫点のほか、作成したグッズ・冊子等の具体的な内容や関係者間での役割分担などについてご記入ください。

6-9 そのグッズ・冊子等の配布・普及促進に向けて、何か工夫をされました。記入例を参考に具体的にご記入ください。

例：地元の介護施設と連携し、その従業員・スタッフを通じて配布、使い方の説明を行った
例：振り込め詐欺防止講習会等、高齢者が集まる場を利用してグッズの配布等をおこなった。

6-10 その取り組み（交通安全グッズ・冊子等の作成・配布）の直近実施年度における実施実績について、可能な限り具体的にご記入ください。

グッズ・冊子等の配布数、配布場所、配布方法などについて

6-11 この取り組みの実施によってどのような効果・成果※がありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

※ 効果・成果とは、この取り組み（施策・事業）がどの程度目的を達成したのか、あるいは社会にどのような影響を与えたかなどを示すもので、数量として把握できない定性的なものも含まれます。

(注) 交通安全担当者等の個人的認識を含めてお答えになっても構いません。

1. 交通事故の減少
2. 交通安全に対する意識の高まり
3. 自転車・自動車の運転マナーの向上
4. その他（具体的に： _____)

付問 上記で回答した効果・成果に関して、その具体的内容や関連するエピソード等がございましたらご記入頂けないでしょうか。

例：自動車免許を保有した経験のない高齢者が交通規則を理解するようになり、自らの交通安全に対する意識が高まった等